SHARP®

エルシーメイト

取扱説明書
学校用電卓
形名 EL-G34

ページ

税率変更が可能な税計算機能付き

設定税率が変更できます。
ご使用前や電池交換時には、税率を確認したうえでご使用ください。

安全にお使いいただくために

図記号について　この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすると、けがをしたり財産に損害を受ける場合があります。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号の意味　⚠記号は、気をつける必要があることを表しています。
❶記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 注　意

● 電池は誤った使いかたをすると、破れつや発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることもあります。以下のことをお守りください。
・電池のプラス“＋”の向きを正しく入れる。
・使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
・水や火の中に入れたり、分解しない。

● この製品に使用している電池を取り外した場合は、小さなお子様が電池を誤って飲むことがないようにしてください。電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

はじめに

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご注意

- この製品を取り出したとき、十分に明るいところであるにもかかわらず、表示が消えている場合、 [ON C] を押してください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

廃棄時の注意事項

- この製品を廃棄する場合は、「電池交換のしかた」にしたがって電池を取り外し、電池と本体に分別してください。
- 製品の廃棄および電池が消耗して取り外した電池は、冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。
- 製品の廃棄および電池が消耗して取り外した電池は、ショートするのを防ぐためプラス“＋”とマイナス“－”をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分別した電池と本体を廃棄する場合は、自治体によって処理、処分のしかたが異なっていますので、その指示にしたがってください。

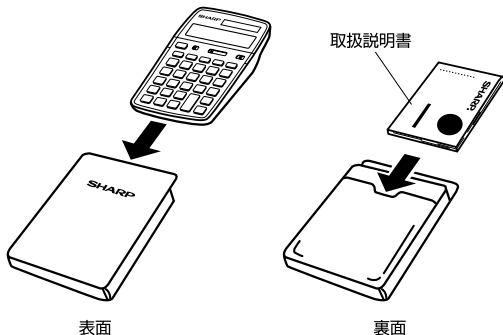
お使いになる前に

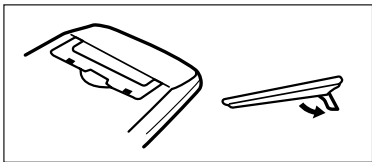
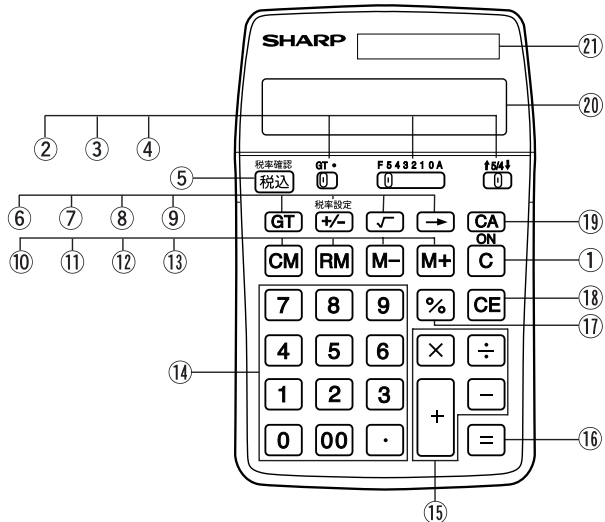
おねがい

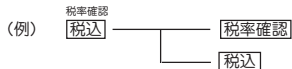
- **日の当たる自動車内･直射日光の当たる場所･暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。
- **液晶表示部や太陽電池部はガラスでできていますので、強く押さないでください。**
  割れることがあります。
- **落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。**
  大きな力が加わり、壊れることがあります。
- **お手入れに揮発性の液体(シンナー、ベンジンなど)や、ぬれた布などは使用しないで、乾いたやわらかい布をご使用ください。**
  変質したり色が変わったりすることがあります。
- **この製品は防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

付属のネームラベル3枚にお名前をご記入のうえ、はく離紙をはがして、電卓、ソフトケースに貼ってご使用ください。
ご注意：ネームラベルは液晶表示部、太陽電池部、デスクスタンド、ネジ穴にかからないように貼ってください。

ソフトケースの使いかた

電卓を使用しないとき、また、カバンに入れて持ち運ぶときなどには専用のソフトケースに入れてください。
（ソフトケースの“SHARP”と書かれている側を上にして、電卓を入れてください。）

デスクスタンドの使いかた

この製品にはデスクスタンドを採用しています。

各部のなまえとスイッチ・キーのはたらき

この取扱説明書は次のように同じキーでもその働きにより使い分けて記載しています。

（例） 税率確認 税込 ── 税率確認
　　　　　　　　 └ 税込

① C　**クリアキー**

電卓内部の数値や計算命令をクリアしたり、カウンターをリセット(00にする)するときにも押します。
(設定した税率やメモリー(GTメモリー含む)の内容はクリアされません。)

ON　**電源オン(入)キー**：電源を入れるときに押します。

② GT•　**GTスイッチ**（グランドトータルスイッチ）

GT位置：小計(= 、 % を押して得られる値)がGT(累計)メモリーに自動的に加算されます。
小計の累計を求めるときはこの位置にします。

• 位置：　一般の計算を行うときはこの位置にします。

③ F543210A　**TABスイッチ**（小数部桁数指定スイッチ）

税込、=、%、M+、M− を押して得られる計算結果の小数部の桁数およびアディングモードを指定します。

F位置：小数部の桁数が固定されません。"浮動"になります。

5、4、3、2、1、0位置：小数部の桁数をそれぞれの桁数に指定します。

A位置：アディングモードを指定します。
加減算において、自動的に小数点の位置を置数値の下位から2桁目に指定します。
ただし、置数に ・ を使用した場合や加減算以外の計算では、この機能は働きません。

④ ↑ 5/4 ↓ **ラウンド(5/4)スイッチ**

ラウンドスイッチ： **TABスイッチ**により指定された小数部桁数の下位1桁目の処理方法を指定します。
（例えばTABスイッチが3になっている場合、4桁目(小数第4位)が処理されます。）

↑位置：切り上げ　　5/4位置：四捨五入　　↓位置：切り捨て

- **TABスイッチ**がF位置にあるときや、計算の途中結果など、小数部の桁数が固定されない場合の端数は、上記指定にかかわらず切り捨てられます。

⑤ [税込] **税込計算キー**：税込計算を行うときに押します。

[税率確認] **税率確認キー**： [C] を押した後に押すと税率を確認することができます。

⑥ [GT] **GTキー:** GTメモリーの内容を呼び出します。
2回続けて押せばGTメモリーの内容をクリアします。

⑦ [+/−] **サインチェンジキー**：表示数値の符号を反転させるときに押します。

[税率設定] **税率設定キー**： [C] を押した後に押し、置数後再びこのキーを押すと置数値が税率として設定されます。

⑧ [√] **ルートキー**：開平計算を行うときに押します。

⑨ [→] **右シフトキー**： 表示数値が1桁ずつ右に移動します。置数値を1桁訂正するときに使用します。
また、置数時のエラーや概算エラーを解除するときにも使用します。（21ページ参照）

⑩ [CM] **クリアメモリーキー**：メモリーの内容をクリアします。

⑪ [RM] **リコールメモリーキー**： メモリーの内容を呼び出します。
このとき、メモリー内の数値は変わりません。

⑫ [M−] **メモリーマイナスキー**：メモリーから減算します。

⑬ [M＋] **メモリープラスキー**：メモリーに加算します。

⑭ [・][00][0]～[9] **置数キー**

数値を入力するときに押します。
キーを押しながら別のキーを押しても有効です。(2キーロールオーバー機能)
例： [1] を押したまま [2] を押すと [1] を離したときに"2"が入力されます。

⑮ [＋][－][×][÷] **四則計算キー**

四則計算(加減乗除算)を行うときにそれぞれ押します。
これらのキーを押しまちがえた場合は、それぞれ押しかえることにより訂正できます。(21ページ参照)

⑯ [＝] **イコールキー**

⑰ [%] **パーセントキー**

⑱ [CE] **クリアエントリーキー**

置数直後やメモリー(GTメモリー含む)の内容を呼び出したときなどに押せば表示数値がクリアされます。
置数値全体を訂正するときに使用します。
また、置数時のエラーや概算エラーを解除することもできます。(21ページ参照)

⑲ [CA] **クリアオールキー**

- メモリー(GTメモリー含む)を含めて、電卓内をすべてクリア(ご破算)します。
  (設定した税率はクリアされません。)
- 意味のない数字や記号が表示されているとき、[C] を押しても解除できない場合に押します。

⑳ 液晶表示部

液晶表示部には置数値、計算結果、記号(シンボル)などが表示されます。
(シンボルは、説明のためすべて記載していますが、すべてのシンボルが同時に表示されることはありません。)

88	置数の回数や [＝] を連続して押した回数などが表示されます。(カウンター：00～99)
[=回数]	[＝] を連続して押したとき、メモリー(GTメモリー含む)の内容を呼び出したときに表示されます。
税込	税込額を求めたとき表示されます。
税額	税額を求めたとき表示されます。
税率	税率を設定するときや呼び出したとき"%"とともに表示されます。
%	税率を設定するときや呼び出したとき"税率"とともに表示されます。
•	[＋]、[－]、[×]、[÷] を押したとき表示されます。表示中にそれ以外のキーを押すと"●"は消えます。
━	数値が負のとき表示数値の左側に表示されます。
＝	[＝]、[%] を押して答えを求めたとき、[M＋]、[M－] を押してメモリーの加減算を行ったとき表示されます。
E	エラーが発生したとき表示されます。
M	メモリーに0以外の数値が記憶されているとき表示されます。 このシンボルは [CM] を押すか、[CA] を押すと消えます。

G　　　GTメモリーに0以外の数値が記憶されているとき表示されます。
　　　このシンボルは GT を2回押すか、CAを押すと消えます。

＋、ー、×、÷　　＋、ー、×、÷ を押したとき表示されます。

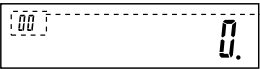
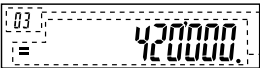
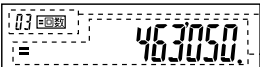
液晶表示部に“月”、“日”、“時間”、“日数”のシンボルがうっすら見えますがこの電卓では表示することはありません。(故障ではありません。)

㉑ **太陽電池部**

カウンターとシンボル表示の見かた

- この電卓には次のカウント表示機能があります。（画面左上）
  ①入力した数値の個数を表示する　② [＝] を連続して押した回数を表示する
  ③メモリーに累計、加算、メモリーから減算した回数を表示する
  連続計算を行う場合、何番目の数値を入力しているか確認できます。
  四則計算を行うときのみ有効です。
- [＋]、[－]、[×]、[÷] のどれを押したかをシンボルで表示します。計算を途中で中断した場合に便利です。

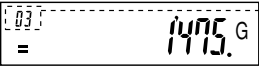
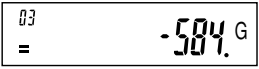
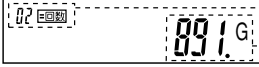
【例】 23 × (−2) ÷ 4 = −11.5

スイッチ位置： GT…“•”、TAB…“F”、ラウンド…“5/4”

操　作	表　示
[C]	00　0.　カウンター 電卓内をクリアする。

操　　作	表　　示
2　3	01 23. — 数値を入力するとカウンターが上がる。
☒	01 23. × — 中間値 / ☒ を押したことを示す。
2 [+/−]	02 -2. × — 負数が入力されカウンターが 1 つだけ上がる。
[÷]	02 -46. ÷ — 中間値 (23×(−2)) / [÷] を押したことを示す。
4 [=]	03 -11.5 = — 数値の入力を 3 回行った。 / 計算結果

● 複利終価など求める場合に、[=] を連続して押した回数をカウンターで表示します。

【例】 元金400,000円、年利率5%、１年１期の複利で３年間貸したとき１年ごとの複利終価はいくらになるかを求めます。

スイッチ位置： GT…"•"、TAB…"F"

操　作	表　示	
[C]	00　0.	カウンター 電卓内をクリアする。
1 [+] 0.05 [×] 400000 [=]	03　= 420'000.	数値の入力を３回行った。 １年後の複利終価
[=]	02 =回数　= 441'000.	[=] を連続して押した回数を表示。 ２年後の複利終価
[=]	03 =回数　= 463'050.	[=] が押されカウンターが１つあがる。 ３年後の複利終価

● GTメモリー計算においてGTメモリーに累計した回数をカウンターで表示します。

【例】　478＋896＋101＝1475
+) 357－741－200＝–584

891

スイッチ位置： GT…“GT”、TAB…“F”

操　作	表　示
C GT GT	01　0.　カウンター　電卓内、GTメモリーをクリアする。
478 + 896 + 101 =	03 = 1475. G　数値の入力を 3 回行った。
357 − 741 − 200 =	03 = -584. G
GT	02 =回数 891. G　2 個の数値をGTメモリーに累計した。　GTメモリーの内容

• CA または GT を2回押すと、GTメモリーの内容およびGTメモリーに対するカウンターはクリアされます。

● メモリー計算において、メモリーに加算、メモリーから減算した回数をカウンターで表示します。

【例】　25 × 5 ＝ 125
　　−）84 ÷ 3 ＝ 28
　　　　　　　　　97

スイッチ位置： GT…“•”、TAB…“F”

操　作	表　示
C CM	00　0.　カウンター　電卓内、メモリーをクリアする。
25 × 5 M＋	02 ＝ 125. M　数値の入力を 2 回行った。　メモリーに数値を加算した。
84 ÷ 3 M−	02 ＝ 28. M　メモリーから数値を減算した。
RM	02 ＝回数 97. M　M＋、M− を押した回数　メモリーの内容

• CA または CM を押すと、メモリーの内容およびメモリーに対するカウンターはクリアされます。

税計算のしかた

税計算を行うときには、まず税率の設定／確認をします。

ご使用の前には、必ず税率を確認してください。

■ 税率の設定

税率は、4 桁の範囲で設定(または変更)できます。(小数点は 1 桁と数えません。)

【例】税率を 5 %に設定するとき

操　　作	表　　示
① C 税率設定 5	税率 % 5.
② 税率設定	00 税率 % 5.

ご注意：設定した税率は、変更するまで記憶されています。
ただし、電池の消耗(29ページ参照)などで設定した税率が変化することがあります。

■ 税率の確認

【例】税率が 5 %のとき

操　　作	表　　示
① C 税率確認	00 税率 % 5.

■ 税込計算のしかた

【例】税抜表示額1,000円と500円の合計額、税込額、税額を求めるとき(税率：５%)

スイッチ位置：GT…“•”、TAB…“F”

操　作	表　示
① [C] 1000 [+] 500 [=] (合計額)	02 1'500. =
② [税込] (税込額)	01 税込 1'575.
③ [税込] (税額)	01 税額 75.

- 税額表示後、[税込] を押すたびに税込額と税額を交互に表示します。
- 税込計算では、まず税額をTABスイッチとラウンドスイッチの指定にあわせて求め、次に税込額を求めます。

基本計算のしかた

- 計算を始める前に [C] を押して、電卓内部の数値や計算命令をクリアしてください。
- 特に指定していないスイッチの位置は、どこにあってもさしつかえありません。
- 実際には、カウンターや"＝"、"＋"、"－"、"×"、"÷"のシンボルが表示されますが、この計算例の表示では記載を省略しています。

計算例	GTスイッチ	TABスイッチ	5/4スイッチ	キー操作	表示
加減乗除算					
12.3－15.2＋26.7＝23.8	●	2		12.3 [－] 15.2 [＋] 26.7 [＝]	***23.80***
3750÷8X4.3＝2015.625	●	4	5/4	3750 [÷] 8 [×] 4.3 [＝]	***2'015.6250***
12×45÷7＝77.142857…	●	5	5/4	12 [×] 45 [÷] 7 [＝]	***77.14286***
(－1.2)×32÷0.4＝－96	●	F		1.2 [+/−] [×] 32 [÷] 0.4 [＝] ↑負数を置数するときに押します。	***–96.***
定数計算					
34+57=91 45+57=102	●	0		34 [＋] 57 [＝] 45 [＝] （**加数＋57が定数となります**）	***91.*** ***102.***
48－23＝25 14－23＝－9	●	0		48 [－] 23 [＝] 14 [＝] （**減数－23が定数となります**）	***25.*** ***–9.***

計　算　例	GTスイッチ	TABスイッチ	5/4スイッチ	キー操作	表示
68×25=1700 68×40=2720	●	0		68 [×] 25 [=] 40 [=] （被乗数68×が定数となります）	1'700. 2'720.
35÷14=2.5 98÷14=7	●	F		35 [÷] 14 [=] 98 [=] （除数÷14が定数となります）	2.5 7.
パーセント計算 200の10%は?	●	0		200 [×] 10 [%]	20.
9は36の何%?	●	0		9 [÷] 36 [%]	25.
割増・割引計算 200の10%増しは?	●	0		200 [×] 10 [%] [+] [=] （または200 [+] 10 [%]）	220.
500の20%引きは?	●	0		500 [×] 20 [%] [−] [=] （または500 [−] 20 [%]）	400.
べき計算 $4^6=(4^3)^2=4096$	●	0		4 [×] [=] [=] [×] [=]	4'096.
開平計算 $\sqrt{6}+\sqrt{5}=4.685557\cdots$	●	3	↓	6 [√] [+] 5 [√] [=]	4.685
逆数計算 $\frac{1}{5+7}=0.0833\cdots$	●	3	↑	5 [+] 7 [÷] [=]	0.084

計算例	GTスイッチ	TABスイッチ	5/4スイッチ	キー操作	表示
メモリー計算 〈累計〉 25× 5=125 −) 84÷ 3=28 +) 68+17=85 (計)182	●	0		計算の前にメモリーをクリアします。 CM 25 × 5 M+ 84 ÷ 3 M− 68 + 17 M+ RM (M+、M−は = の働きもかねています)	*125.* M *28.* M *85.* M *182.* M
〈一時記憶〉 (52−35)÷(14−3×2) =2.125	●	F		CM 14 M+ 3 × 2 M− 52 − 35 ÷ RM =	*6.* M *2.125* M
〈定数記憶〉 135×(12+14)=3510 (12+14)÷5=5.2	●	F		CM 12 + 14 M+ 135 × RM = RM ÷ 5 =	*26.* M *3’510.* M *5.2* M
〈単利計算〉 483,000円を年利率5.5%で179日間貸し付けました。期日に受け取る元利合計はいくらになるかを求めます。	●	0	↓	CM 483000 M+ × 5.5 % × 179 ÷ 365 M+ RM	*483’000.* M *4’755’135.* M *13’027.* M *496’027.* M

計算例	GTスイッチ	TABスイッチ	5/4スイッチ	キー操作	表示
GTメモリー				┌ 計算を始める前にグランドトータルメモリーをクリアします。	
23.5+42.3=65.8	GT	F		[GT] [GT] 23.5 [+] 42.3 [=]	***65.8*** **G**
72.4−37.3+12=47.1				72.4 [−] 37.3 [+] 12 [=]	***47.1*** **G**
+) 27−19−21.6=−13.6				27 [−] 19 [−] 21.6 [=]	***−13.6*** **G**
(計)99.3				[GT]	***99.3*** **G**
アディングモード					
1円45銭	●	A		145 [+]	***1.45***
56円76銭				5676 [+]	***58.21***
45円00銭				4500 [+]	***103.21***
−7円63銭				763 [+/−] [=]	***95.58***
(計)95円58銭					

入力訂正のしかた　スイッチ位置：GT…"•"、TAB…"F"

誤	正	訂正操作	表示
2 + 3 →	2 + 4 = 6	2 [+] 3 [CE] (または [→]) 4 [=]	***6.***
5 × 2 →	5 ÷ 2 = 2.5	5 [×] [÷] 2 [=]	***2.5***
123456	123478	123456 [→] [→] 78	***123'478.***

応用計算

- カウンターについては、行単位のキー操作が終了したときに、[＝] を連続して押した回数、メモリーに累計、加算、メモリーから減算した回数が表示される場合のみ記載します。
- 実際には、カウンターや“＝”、“＋”、“－”、“×”、“÷”のシンボルが表示されますが、この計算例の表示では記載を省略しています。

見取算

次の見取算を計算しなさい。構成比率(%)は小数第 2 位未満を四捨五入して求めます。

No	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
1	394	528	80	951	254
2	51	−76	429	−672	753
3	267	−103	61	−483	610
計	① 712	② 349	③ 570	⑤ −204	⑥ 1617
小計	④ 1631		構成比率 ⑩ 53.58	⑦1413	構成比率⑨ 46.42
合計	⑧ 3044				

スイッチの設定：GT…“GT”、TAB…“2”、ラウンド…“5/4”

キー操作	表示	
[GT] [GT] [CM]	0.	
394 [+] 51 [+] 267 [=]	712.00 G	①
528 [−] 76 [−] 103 [=]	349.00 G	②
80 [+] 429 [+] 61 [=]	570.00 G	③
[GT] [M+]	1’631.00 MG	④
[GT] [GT]	1’631.00 M	
951 [−] 672 [−] 483 [=]	–204.00 MG	⑤
254 [+] 753 [+] 610 [=]	1’617.00 MG	⑥
[GT] [M+]	1’413.00 MG	⑦
[RM]	02 [=回数] 3’044.00 MG	⑧
[GT] [÷] [RM] [%]	46.42 MG	⑨
1631 [%]	53.58 MG	⑩

手形割引計算

9月30日満期、額面560,000円の手形を7月13日に割引率9.26%で割引きました。
手取り金はいくらになるかを求めます。割引日数は7月13日～9月30日までの80日間(両端入れ)です。

スイッチの設定：GT…"•"、TAB…"0"、ラウンド…"↓"

キー操作	表示
[C] [CM]	*0.*
560000 [M＋]	*560'000.* M
80 [×] [RM] [×]	*44'800'000.* M
0.0926 [÷] 365 [M－]	*11'365.* M
[RM]	02 [=回数] *548'635.* M

手取り金　548,635円

複利計算

4年６ケ月後に支払う負債640,000円の複利現価はいくらになるかを求めます。
ただし、年利率6%、半年１期の複利とします。

スイッチの設定：GT…“•”、TAB…“F”

【例1】　複利現価表を使用する
　　　　利率＝3%　期数＝9期……0.76641673

キー操作	表示
640000 [×] 0.76641673 [＝]	***490’506.7072***

複利現価 490,507円(円未満四捨五入)

【例2】　複利現価表を使用しない

キー操作	表示
640000 [÷] 1.03 [＝] [＝] ～ [＝] [＝] └ [＝] 9回押す。(9期分)	09 [=回数] ***490’506.708696***

複利現価 490,507円(円未満四捨五入)

減価償却計算

取得価額7,540,000円、残存価額10%、耐用年数22年の固定資産を定率法で減価償却すると、第４期首帳簿価額はいくらになるかを求めます。ただし、決算は年１回とします。

スイッチの設定：GT…“•”、TAB…“F”

キー操作	表示
1 [－] 0.099 [×] [＝] [＝] [×] 7540000 [＝]	02 [＝回数] ***0.731432701*** ***5’515’002.56554***

第４期首帳簿価額 5,515,003円

（円未満切り上げ）

または

GT…“•”、TAB……“0”、ラウンド…“↓”

キー操作	表示
[CM]	***0.***
7540000 [M＋] [×] 0.099	***0.099*** M
[M－]	***746’460.*** M
[RM] [×] 0.099 [M－]	***672’560.*** M
[RM] [×] 0.099 [M－]	***605’977.*** M
[RM]	04 [＝回数] ***5’515’003.*** M

第４期首帳簿価額

エラーについて

次の場合はエラーとなり、“E”シンボルを表示します。このときは [C] でエラーを解除してください。
（③および⑦の場合は、 [CE] または [→] でも解除できます。）

① 負数の平方根を求めたとき　例：5 [+/−] [√]

② 除数が0の除算を行ったとき　例：5 [÷] 0 [=]

③ 整数部を13桁以上入力したとき

④ メモリー(GTメモリーを含む)の数値の整数部が12桁を超えたとき
（エラー解除後、メモリー内部の数値をクリアしたいときは、メモリーは [CM] を1回、GTメモリーは [GT] を2回押します。）

⑤ 割増・割引計算で求めた計算の結果あるいは途中結果の整数部が12桁を超えたとき

⑥ 税計算で求めた計算の結果あるいは途中結果の整数部が12桁を超えたとき

⑦ 計算結果の整数部が13～24桁になったとき：概算

例： TABスイッチを“F”位置にします。

987654320988 [÷]

0.444 [×] → ***2.22444666889***$^{E}_{\times}$

エラー解除 → [CE] → ***2.22444666889***×

555 [=] → ***1'234.56790123***

└─ 兆の位

（概数1234兆5679億123万）

ご注意： 計算結果の整数部が25桁になった場合、概算はできません。表示：“**0.**^{E}”

電源について

この電卓は“リチウム電池”と光を電気に変える“太陽電池”の2つの電源方式(ツインパワー)を採用しています。この2つの電源方式により、通常は太陽電池で動作し、使用中に光がさえぎられても、リチウム電池により計算内容などを保護します。

■ 自動節電機能(オートパワーオフ機能)

この電卓は、約7分間キー操作をしないと、電池保護のため自動的に電源が切れ表示が消えます。
使用状態により、数分の長短があります。
新たに計算をするときは、ON を押してください。
設定した税率やメモリー(GTメモリー含む)の内容は保持されています。

■ 電池の使用上のご注意

冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。

- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより電卓を傷めることがあります。
- 最初の電池は工場出荷時に組み込まれていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに、寿命が切れることがあります。

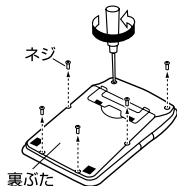
■ 電池交換の時期

暗い場所で使用しているとき、次のような現象が現れたら新しい電池と交換してください。

- 正面から見た表示が薄くて見にくい。
- 自動節電機能(オートパワーオフ機能)が働いて表示が消えているとき、ON または CA を押しても何も表示しない。

■ 電池交換のしかた

使用する電池はリチウム電池(CR2025) 1個です。

ご注意： 電池交換をすると、設定していた税率やメモリー(GTメモリー含む)の内容が変化・消失する場合があります。

電池を交換したら

- ON CA と押し、液晶表示部に"***0.***"が表示されることを確認してください。
  もし、"***0.***"が表示されない場合は、もう一度電池を取り外して入れ直し、再度表示を確認してください。
  (光が太陽電池部に当たらないようにさえぎった状態で確認してください。)
- 裏ぶたを取り付けます。
- C 税率確認 **と押して税率を確認してください。**
  もし、税率が変化・消失している場合は、再度設定し直してください。(16ページ参照)

仕様

形　　名	：	EL-G34
品　　名	：	学校用電卓
表　　示	：	液晶
計算桁数(概算)	：	12桁(13〜24桁)
計算機能	：	加減乗除、定数、パーセント、割増・割引、べき乗、開平、逆数、メモリー計算、税計算など
電　　源	：	太陽電池(本体に組み込み) 3.0V ⎓ (DC)：リチウム電池(CR2025)1個(本体内蔵)
リチウム電池使用時間	：	約6年(内蔵リチウム電池のみで1日当たり1時間使用した場合) ・使用環境や使用方法により変動します。
自動節電機能	：	約7分
使用温度	：	0°C〜40°C
外形寸法	：	幅110mm×奥行174mm×厚さ23mm
質　　量	：	約185g (電池含む)
付 属 品	：	リチウム電池1個(本体内蔵)、ネームラベル3枚(大、中、小)、ソフトケース、取扱説明書※ ※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

・この製品の上キャビ、下キャビには環境に配慮した再生プラスチックを使用しています。

アフターサービス/保証内容について

◆修理を依頼されるときは

仕様および使用上のご注意に従った正常な使用状態で、故障した場合には、修理ご相談窓口に修理をお申しつけください。保証期間中(お買いあげの日から3年間)は、無料で修理または同等品と交換させていただきます。

★ 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。

(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷
(ロ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷
(ハ) 過酷な使用による故障・損傷
(ニ) 火災・公害、および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷
(ホ) 電池の液もれ、または、指定規格外の電池の使用による故障・損傷
(ヘ) 消耗部品(リチウム電池)が損耗し、取り替えが必要な場合

修理ご相談窓口

修理は、(電卓)消費者相談係に郵便番号、ご住所、お名前、電話番号、お買いあげ年月日および販売店名(または、贈答品)、故障内容などを記入のうえ製品を郵送してください。(送料はお客様負担)

〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492
シャープ株式会社　　情報通信事業本部
(電卓) 消費者相談係

® **0570-05-0892**

● 当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

(注) 携帯電話・PHSからは、下記の番号をご利用ください。
一般電話 (0743) 55-0892

受付時間　● 月曜～金曜：9:00 ～11:45
13:10 ～17:00
(祝日など弊社休日を除く)

修理ご相談窓口における個人情報の取り扱いについて
ご提供いただいた個人情報(ご住所、お名前など)は、修理やご相談への対応のためにのみ利用させていただきます。

使用方法・お買い物相談など

お客様相談センター

0120-303-909

携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室 (043) 351-1822
西日本相談室 (06) 6792-1583

受付時間
- 月曜～土曜 : 9:00 ～18:00
- 日曜・祝日 : 9:00 ～17:00

(年末年始を除く)

- 電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2008.2)

修理メモ

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電卓の補修用性能部品を、製品の製造打切後5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- 修理にかえ製品と交換させていただく場合は、お買いあげいただいた製品と同一品または同等品との交換になります。（保証期間経過後は、ご要望により有料交換いたします。）

シャープ電卓ホームページのご案内

- ホームページでも、くわしく商品をご紹介しています。　http://www.sharp.co.jp/calc/

http://www.sharp.co.jp/support/

使用方法・お買い物相談など

【お客様相談センター】

0120-303-909

受付時間	月曜～土曜：9:00 ～18:00 日曜・祝日：9:00 ～17:00 <年末年始を除く>

修理のご相談など

【(電卓) 消費者相談係】

0570-05-0892

受付時間	月曜～金曜： 9:00 ～11:45 13:10 ～17:00 <祝日など弊社休日を除く>

※詳細は、32～33 ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本　　　社　〒 545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

情報通信事業本部　〒 639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA

08AT(TINSJ0588THZZ)

この取扱説明書は再生紙を使用しています。